

由布市告示第119号

平成23年第2回由布市議会臨時会を次のとおり招集する

平成23年11月2日

由布市長 首藤 奉文

- 1 期 日 平成23年11月10日
 - 2 場 所 挾間庁舎由布市議会議事堂
-

○開会日に応招した議員

鷺野 弘一君	廣末 英徳君
甲斐 裕一君	長谷川建策君
二ノ宮健治君	小林華弥子君
高橋 義孝君	新井 一徳君
佐藤 郁夫君	佐藤 友信君
溝口 泰章君	西郡 均君
太田 正美君	佐藤 正君
田中真理子君	利光 直人君
久保 博義君	工藤 安雄君
生野 征平君	佐藤 人已君
淵野けさ子君	

○応招しなかった議員

なし

平成23年 第2回(臨時)由布市議会会議録(第1日)

平成23年11月10日(木曜日)

議事日程(第1号)

平成23年11月10日 午前10時00分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 常任委員会委員の選任
- 日程第4 議会運営委員会委員の選任
- ~~日程第5 議案第72号 監査委員の選任について~~ 削除
- 日程第6 由布大分環境衛生組合議会議員の選挙
- 日程第7 大分県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- 日程第8 農業委員会委員の推薦

追加日程

- 日程第1 議長辞職の件
- 日程第2 議長の選挙
- 日程第3 副議長辞職の件
- 日程第4 副議長の選挙
- 日程第5 議席の一部変更
- 日程第6 議会広報編集特別委員会委員の辞任の件
- 日程第7 議会広報編集特別委員会委員の選任の件
- 日程第8 日出生台演習場対策特別委員会委員の辞任の件
- 日程第9 日出生台演習場対策特別委員会委員の選任の件
- 日程第10 議会活性化調査特別委員会委員の辞任の件
- 日程第11 議会活性化調査特別委員会委員の選任の件

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定

追加日程

日程第1 議長辞職の件

日程第2 議長の選挙

日程第3 副議長辞職の件

日程第4 副議長の選挙

日程第5 議席の一部変更

日程第3 常任委員会委員の選任

日程第4 議会運営委員会委員の選任

日程第6 由布大分環境衛生組合議会議員の選挙

日程第7 大分県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

日程第8 農業委員会委員の推薦

追加日程

日程第6 議会広報編集特別委員会委員の辞任の件

日程第7 議会広報編集特別委員会委員の選任の件

日程第8 日出生台演習場対策特別委員会委員の辞任の件

日程第9 日出生台演習場対策特別委員会委員の選任の件

日程第10 議会活性化調査特別委員会委員の辞任の件

日程第11 議会活性化調査特別委員会委員の選任の件

出席議員 (21名)

1番 鷺野 弘一君

3番 甲斐 裕一君

5番 二ノ宮健治君

7番 高橋 義孝君

9番 佐藤 郁夫君

11番 溝口 泰章君

13番 太田 正美君

15番 田中真理子君

17番 久保 博義君

20番 生野 征平君

2番 廣末 英徳君

4番 長谷川建策君

6番 小林華弥子君

8番 新井 一徳君

10番 佐藤 友信君

12番 西郡 均君

14番 佐藤 正君

16番 利光 直人君

19番 工藤 安雄君

21番 佐藤 人已君

ます。ここ挾間町では、恒例のきちょくれ祭りが明後日から行われますが、既に、湯布院の牛喰い絶叫大会を初めとして、十月祭や、庄内町の神楽祭り等が開催されておりまして、それぞれ大変なにぎわいを見せておりました。

秋はスポーツの時期でもありますが、竹原さん、矢野さん、板迫さん、3選手の全日本卓球選手権大会出場や、由布高校の近藤桂司君がビームライフル男子日本ランキングで第1位となったことに加えまして、以前にも御紹介を申し上げました東庄内小学校の芹沢慈眼君が全日本小学生ゴルフ大会で準優勝となるなど、まことに喜ばしいニュースが次々と入ってまいりました。

また、10月22日に別府で開催されました大分県農業祭におきまして、庄内の大塚和子さんの牛が九州農政局長賞（準チャンピオン）を受賞いたしまして、また挾間の小野美代子さんの牛も最優秀に輝いたところであります。

こうした市民皆さんの活躍の朗報に元気づけられましたが、先日は議会総務委員会の皆さんが被災地の宮城県登米市を激励訪問されると伺いました。御承知のように、登米市の旧迫町と由布市の旧挾間町は同名のよしみで友好関係にありましたが、このたびの震災におきまして、支援物資の搬送や由布市民からの激励メッセージ等により、由布市と登米市との新たな結びつきが始まったところであります。登米市におきましては、復興の歩みを確実に進めているとのことですが、東日本が以前のような活気を取り戻すまではまだ相当の年月を要すると思われ、由布市といたしましても、今後ともできる限り支援を続けてまいりたいと考えております。何とぞ皆様方にも御協力、御理解をお願い申し上げまして、開会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○議長（**刈野けさ子君**） ただいまの出席議員数は21人です。定足数に達しておりますので、ただいまから平成23年第2回由布市議会臨時会を開会します。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程第1号により行います。

これより本日の会議を開きます。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（**刈野けさ子君**） まず、日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、9番、佐藤郁夫君、10番、佐藤友信君の2名を指名します。

日程第2. 会期の決定

○議長（**刈野けさ子君**） 次に、日程第2、会期の決定を議題とします。

本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思ひます。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（**渕野けさ子君**） 異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決定いたしました。

ここで、暫時休憩いたします。

午前10時04分休憩

.....

○事務局長（**長谷川澄男君**） 事務局長の長谷川でございます。議長から辞職願が提出されましたので、ここからは副議長が議長の職務を行うこととなります。

副議長、議長席にお着き願います。

〔副議長 **佐藤 人巳君** 議長席に着く〕

.....

午前10時05分再開

○副議長（**佐藤 人巳君**） それでは、再開いたします。

かわって議長の職務を行いますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

.....

追加日程第1. 議長辞職の件

○副議長（**佐藤 人巳君**） 議長、**渕野けさ子**さんから、議長の辞職願が提出されています。

お諮りします。議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第1として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（**佐藤 人巳君**） 異議なしと認めます。よって、議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第1とし、日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定いたしました。

それでは、追加日程第1、議長辞職の件を議題とします。

地方自治法第117条の規定によって、**渕野けさ子**さんの退場を求めます。

〔22番 **渕野けさ子君** 退場〕

○副議長（**佐藤 人巳君**） 事務局長に辞職願を朗読させます。

○事務局長（**長谷川澄男君**） それでは、朗読いたします。

辞職願、このたび、一身上の都合により議長を辞職いたしたいので、許可されるようお願い出ます。平成23年11月10日、由布市議会議長、**渕野けさ子**。由布市議会副議長、**佐藤人巳**殿。

以上でございます。

○副議長（**佐藤 人巳君**） お諮りします。**渕野けさ子**さんの議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議あり」と呼ぶ者あり〕

○副議長（佐藤 人已君） 異議がありますので、起立により採決いたします。

議長の辞職の件については、これを許可することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔議員19名中起立17名〕

○副議長（佐藤 人已君） 起立多数であります。よって、議長の辞職の件については、これを許可することに決定いたしました。

ここで、瀏野けさ子さんの入場を求めます。事務局、連絡をお願いいたします。

〔22番 瀏野けさ子君 入場〕

○副議長（佐藤 人已君） 議長の辞職は許可されましたのでお知らせいたします。

それでは、ここで瀏野議長の退任のあいさつをいただきます。

○議員（22番 瀏野けさ子君） 改めまして、皆さん、おはようございます。議長辞任に当たりまして、皆様に一言お礼を申し上げたいと思います。

平成21年11月の臨時議会におきまして御指名をいただき、2年間、ほんとに議員の皆様、そして執行部の皆様には大変お世話になりましてありがとうございました。その間、多大な御協力をいただき、心から感謝を申し上げます。男性社会の中での議長職ということでありましたので、私としましたら大変勇気の要ることでございました。しかし、皆様のおかげで、この2年前にお約束した公約、議長としての公約は一生懸命に自分なりに務めさせていただいたと思っております。その中でも、議会改革に向けるその道筋は次の議長さんになられる方に、必ずやバトンタッチできているものと確信をしております。これからは、一人の議員として皆様方とともにまた市勢発展のため、そしてまた市民の福祉増進、健康増進のために全力を尽くしてまいります。変わらませぬ御友情、それから御協力、御指導をまた賜りますよう、心からお願い申し上げます。

最後になりましたが、首藤市長初め副市長、教育長、そして執行部の皆さん、ほんとに2年間大変御協力いただきました。心から感謝申し上げます。ほんとにありがとうございました。

以上をもちまして、私の皆様に対するお礼のごあいさつとさせていただきます。まことにありがとうございました。（拍手）

○副議長（佐藤 人已君） ここで、暫時休憩します。

午前10時11分休憩

.....

全員協議会

○副議長（佐藤 人已君） これより全員協議会を行います。

議長選挙に伴う立候補の決意の表明があればお願いしたいと思います。順番は届順に行います。

1人5分以内でお願いいたします。

では、まず20番、生野征平君。

○議員（20番 生野 征平君） 皆さん、おはようございます。1番ということで大変緊張しております。それでは、議員各位には大変御迷惑をおかけすることになりましたが、このたび図らずも由布市議会議長に立候補いたしました生野征平でございます。どうかよろしく御支援賜りますようお願い申し上げます。

いよいよ今期議員の任期も残り2年となりました。私も経験がありますが、新議員さんにはあつという間の2年間ではなかったかと思っております。この2年間、私は、全員協議会室で渕野議長さんの隣席でいろんなことを学ばせていただきました。議長さんの気迫のこもった議会運営に、私は感銘をいたしたところでございます。

さて、このたび立候補に当たっての決意の一端を述べさせていただきます。さきの議会アンケート調査でもおわかりのように、最近では地方自治体議員に対する批判が高まっております。由布市議会においても、議員定数や議員報酬等々、課題も多くあります。また、市においても、起債措置の優遇であった合併特例債も残り少なくなっておりまいました。さらに交付税が減っていく中で、行政組織再編計画が進められておりますが、当然のこととして、市も議会も、市民のニーズにこたえるべき迅速な対応が迫られております。

さて、今日、議会改革の必要性が叫ばれる中、議会の権限を明確にし、議会の活性化を初め市民への議会報告会や議会広報紙のさらなる充実と、より図るために、議員の皆様とともに議論を重ねながら議会基本条例の制定に最大限取り組んでまいりたいと思っております。

渕野議長さんも、このことについては今日まで強い思いを持っておられます。引き続き条例の制定に期待されております。また、行政が行政改革に本腰で取り組んでいる中、厳しい財政状況を反映し、前回の選挙では議員定数を4減いたしました。議会としても経費削減を行ってまいりましたが、議会の権限をより明確にし、一層の活性化を目指すならば、次期改選時には大幅な議員定数減は許されないところであります。（発言する者あり）

さて、最後になりましたが、各地域が持つ人材、産業、特産品、文化などの地域資源を有効に生かし、次世代へ向けた新しい地域づくりが肝要だと考えております。行政とも一体となって、すばらしく羽ばたく由布市の発展に努力したいと思っております。もとより微力ではございますが、どうか私の意のあるところを御理解賜り、皆さんの御支持を心からお願いし、決意表明のあいさつといたします。ありがとうございました。（拍手）

○副議長（佐藤 人已君） 次に、8番、新井一徳君。

○議員（8番 新井 一徳君） 皆さん、おはようございます。議長選に立候補いたしました新井一徳です。私は、42年前、昭和44年、父を心臓麻痺で亡くしました。母は40歳で後家さん

になりました。母は、建設現場で土木作業員として働き、その後、イチゴ栽培を始めました。本当に苦勞をかけました。父が亡くなってからずっと、親戚はもちろんですけれども、地域の方々に支えられ、本当に多くの人に助けられてきました。そういうこともあり、44歳のときに庄内町議選に出馬しようと思いましたが、母に強く反対されました。当然です。

母はこう言いました。70歳を過ぎた今、ようやく年金をもらいながら楽になったのに、また苦勞をかけるんかい。そう言って泣かれました。泣かれるとほんとに心が揺ぎました。しかし、逆に母が生きているうちに、強い気持ちもあり、親類や親戚の人たちに迷惑をかけない。お金も当然配らない。そしてかけない形での選挙選で闘う強い気持ちをわかっただけで、母も渋々ながら許してくれたわけでありました。

けさ、また突然に、きょうの議長選挙に立候補する旨を伝えてきました。また心配の種をまいてきました。

前置きが少し長くなりましたけれども、これからは議長として由布市議会のために全力を注ぎたい気持ちであります。恐らく他の候補者も、そして皆様方も、まずは議会改革の重要性を強く感じていることと思います。市民の皆様から選ばれて出てきたにもかかわらず、議会に対する厳しい批判は御承知のとおりです。私は、議員というより、なぜか議会への批判のように感じています。議会の存在自体の危機感の共有が必要であると感じております。その危機に対して、私たちは合議体としての生きた議会をつくりましょう。議員同士の活発な意見や議論を重ね、議論したことを住民に説明する機会を頻繁に設ける。住民の意見を吸い上げ、さらにまた議論を重ね、行政側に提案をしていく。そのためにも、事務局職員とがっちりスクラムを組みたいと思います。

議員間討議をより深めるためには、自由討議の仕組みを検討していく必要があると思いますので、当然、議会運営委員会等に諮りながら、皆様方とも今後仕組みについて議論をしたいと思っております。

次に、我々も自治体の主役である気概を持つことが市民からの信頼回復につながるのではないのでしょうか。住民主権、住民参加、住民本位、of the people、by the people、for the peopleであります。由布市も地域性が異なります。住民一人一人が要求していることが異なります。積極的に参加してくる人もいれば受動的な人もいます。そこで、やはり市民との意見交換会や報告会は欠かせない存在であります。そういう気持ちがあれば、議会基本条例もおのずと並行しながら、できれば私たちの任期中に議論を重ねて条例制定にまで持っていきたいと考えています。今度の議長選を通じて、再度、議員とは、という考えを考えるいい機会になりました。

最後に、市民に頼られる、信頼される議会を皆さんとともに築いていく所存であります。どうかこの新井に御賛同をよろしく願いたいと思います。ありがとうございました。（拍手）

○副議長（佐藤 人巳君） 次に、13番、太田正美君。

○議員（13番 太田 正美君） 皆さん、おはようございます。13番、太田正美です。壇上で5分間の時間をおかりして、今回の議長選挙における決意表明をさせていただきます。

まずその前に、本臨時会に、入院中にもかかわらず、一時外出許可をいただいて出席いただいた長谷川議員、また、体調不良にもかかわらず出席をいただいております久保議員に感謝したいと思います。ありがとうございます。

さて、由布市の誕生から6年間という月日が流れ、その中で融和・協働・発展という理念のもと、さまざまな形で市政も動いてまいりました。また、現在国では東日本の震災復興策や原子力発電にかかわる諸問題の解決、また、今マスコミ等で取り上げられておりますTPP問題をどういった解決するかというような問題を抱えております。

この由布市におきましても庁舎問題等の由布市行政に関する諸問題から、最近言われております少子高齢化による教育や福祉の問題、雇用の低迷などの住民生活と直結する多くの問題を抱え、これからの2年間は由布市の真価を問われる時間になると考えています。

そういった非常に大切なときを迎えるに当たり、議会においては市民の声を本当に吸い上げ、代表し、市政の方向性を決定する由布市議会のあるべき姿を実現する時期に来ていると思います。これまで2元代表制の一翼として由布市議会は行政の政策を監視するチェック機能としての役割を果たしてきました。しかし、ともすれば行政の立案した政策をチェックし、ただ承認するのみの追認機関に終わっていたのではないかという嫌いもあると思います。議会が率先して政策立案を行い、行政へ政策を投げかけるという役割が不十分であったのではないかと私は感じております。

私たち議員は市民の代表であり、市民の声と行政の政策をつなげる大切な役割を担っています。だからこそ議会で市民の声を反映した政策を立案し、本当の意味で市民とつながった行政に結びつけることが私たち議員に課せられた役割の一つではないでしょうか。

さきに行われた市民アンケートでは、議員定数や報酬に関して厳しい意見が多数あり、また議会の情報が市民に伝わっておらず、議会の活動が市民に見えていない。何をしているのかわからないといった声も多くありました。開かれた議会という言葉は、私たちもよく耳にします。また、みずから言葉にもします。しかしながら、この開かれた議会を実現するためには、ただ市民へ情報を発信するだけではだめです。市民が本当に興味を持てる内容、市民の実生活とリンクした情報を発信し、市民の目がしっかりと議会を、また行政を注視して初めて開かれた議会が可能になると私は考えています。ならばこそ、本当に市民が必要とする政策を市民の代表である議員が発案する議会こそ真に開かれた議会への第一歩となると私は考えています。

こういったことを早期に実現するためには、議員間の情報を密に交換し、議員一人一人の意見を公平に、また冷静に議論する環境づくりが大切であり、ともすれば熱くなり過ぎる嫌いもある

由布市議会の中で、リーダーシップを発揮し冷静な議論の場を提供することこそが私ができる役目ではないかと確信しております。市民の声と行政をつなぐ。さらに議長職を通じて議員の皆さんの意見をつなぐことに全力で邁進してまいりたいと思います。

何とぞ議員各位の御支援を賜りますようお願い申し上げます。私の議長立候補の決意表明とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。御清聴ありがとうございました。（拍手）

○副議長（佐藤 人巳君） では、ありがとうございました。

以上で全員協議会を終わります。

.....
午前10時29分再開

○副議長（佐藤 人巳君） 再開いたします。

.....
追加日程第2. 議長の選挙

○副議長（佐藤 人巳君） ただいま議長が欠けました。お諮りします。議長の選挙を日程に追加し、追加日程第2として日程の順序を変更し、直ちに選挙を行いたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（佐藤 人巳君） 異議なしと認めます。よって、議長の選挙を日程に追加し、追加日程第2として日程の順序を変更し、直ちに選挙を行うことに決定いたしました。

それでは、準備のため暫時休憩します。

午前10時30分休憩

.....
午前10時31分再開

○副議長（佐藤 人巳君） 再開します。

追加日程第2、議長の選挙を行います。

選挙は投票で行います。

議場を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

○副議長（佐藤 人巳君） ただいまの出席議員数は21人です。

立会人を指名します。会議規則第31条第2項の規定によって、立会人に鷺野弘一君、廣末英徳君及び甲斐裕一君を指名します。

投票用紙を配ります。

[投票用紙配付]

○副議長（佐藤 人已君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○副議長（佐藤 人已君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。事務局、投票箱の空であることの確認をお願いいたします。

[投票箱点検]

○副議長（佐藤 人已君） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

念のため申し上げますが、投票は単記無記名で、事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

[事務局長点呼・議員投票]

.....

1 番	鷺野 弘一議員	2 番	廣末 英徳議員
3 番	甲斐 裕一議員	4 番	長谷川建策議員
5 番	二ノ宮健治議員	6 番	小林華弥子議員
7 番	高橋 義孝議員	8 番	新井 一徳議員
9 番	佐藤 郁夫議員	10 番	佐藤 友信議員
11 番	溝口 泰章議員	12 番	西郡 均議員
13 番	太田 正美議員	14 番	佐藤 正議員
15 番	田中真理子議員	16 番	利光 直人議員
17 番	久保 博義議員	19 番	工藤 安雄議員
20 番	生野 征平議員	21 番	佐藤 人已議員
22 番	淵野けさ子議員		

.....

○副議長（佐藤 人已君） 投票漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○副議長（佐藤 人已君） 投票漏れなしと認めます。投票を終わります。

開票を行います。事務局、開票をお願いします。

[開票]

○副議長（佐藤 人已君） 選挙の結果を報告します。

投票総数 21 票、有効投票 21 票、無効投票ゼロ票です。有効投票のうち、生野征平君 9 票、新井一徳君 5 票、太田正美君 6 票、淵野けさ子君 1 票です。

以上のとおり、この選挙の法定得票数は6票です。よって、生野征平君が議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○副議長（佐藤 人已君） ただいま議長に当選されました生野征平君が議長におられます。会議規則第32条第2項の規定によって、この席から当選の告知をいたします。

ここで、議長に当選されました生野征平君にあいさつをいただきます。

○議員（20番 生野 征平君） まだ信じられませんので、ほんとに当選のごあいさつは全く考えておりませんでした。まだまだ私よりも素晴らしい人材の議員さんのおる中で、4代目の議長に当選させていただきました。ありがとうございました。

御案内のように、議会に対する市民の目も大変厳しいし、また議会と執行部とほんとに両輪となってこれからいかなければならないと思っております。したがって、だれかが言いましたけれども、これでノーサイドで、ひとつよろしくお願ひしたいと思っております。

まだまだやることも、先ほどほかの方も言われましたけれども、議員としての品位と権威、それぞれ備えながら、十分に議会活動をやっていききたいと、そのように考えております。

まだまだ実感がわきませんが、あしたぐらいになったら、これはもう大変なことを引き受けたなというようなそういう考えが出てくるんじゃないかと思っております。大変皆さんには御迷惑かけましたけれどもありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願ひしたいと思います。

また、執行部の皆さん、市長さん初めどうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。（拍手）

○副議長（佐藤 人已君） それでは、暫時休憩いたします。

午前10時43分休憩

.....

○副議長（佐藤 人已君） 生野征平議長、議長席にお着き願ひます。

〔議長 生野 征平君 議長席に着く〕

.....

午前10時45分再開

○議長（生野 征平君） それでは、再開をいたします。

.....

追加日程第3. 副議長辞職の件

○議長（生野 征平君） 副議長、佐藤人已君から、副議長の辞職願が提出されております。

お諮りいたします。副議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第3として、日程の順序を変更

し、直ちに議題とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。したがって、副議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第3として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

追加日程第3、副議長辞職の件を議題とします。

地方自治法第117条の規定によって、佐藤人己君の退場を求めます。

〔21番 佐藤 人己君 退場〕

○議長（生野 征平君） 事務局長に辞職願を朗読させます。

○事務局長（長谷川澄男君） それでは、朗読いたします。

辞職願、このたび、一身上の都合により副議長を辞職いたしたいので、許可されるようお願い出ます。平成23年11月10日、由布市議会副議長、佐藤人己。由布市議会議長、生野征平殿。

以上でございます。

○議長（生野 征平君） お諮りいたします。佐藤人己君の副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、佐藤人己君の副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

ここで、佐藤人己君の入場を求めます。事務局、連絡をお願いいたします。

〔21番 佐藤 人己君 入場〕

○議長（生野 征平君） 副議長の辞職は許可されましたのでお知らせいたします。

それでは、ここで佐藤副議長の退任あいさつをいただきます。

○議員（21番 佐藤 人己君） この2年間、議員の皆様方におかれましては、御指導、御鞭撻を賜りまして、ほんとに感謝をしております。思い起こせば、2年間は何か物すごく短いような感じがしております。まだまだやり残したこともあるんですけども、次の副議長にタッチして、そしてまた次の副議長がその仕事をやってくれるということを信じております。

議員の皆様、また市長初め副市長、そして教育長を初めとする部課長の皆様方、この2年間、御指導、御鞭撻を賜ったことに対しまして心から感謝を申し上げる次第であります。ほんとにありがとうございました。

まだまだ皆様方とまた一市議会議員として、そしてまた前任の副議長として恥じないように、しっかりまた今後とも頑張っていきたいと思いますので、どうか最後まで御支援、御鞭撻をよろしくお願ひいたします。

以上で私のあいさつを終わります。（拍手）

○議長（生野 征平君） ここで、暫時休憩をいたします。

午前10時49分休憩

.....

全員協議会

○議長（生野 征平君） それでは、これより全員協議会を行います。

副議長選挙に伴う立候補の決意の表明があればお願いしたいと思います。5分以内にてお願いをいたします。では、19番、工藤安雄君。

○議員（19番 工藤 安雄君） 皆さん、おはようございます。今回、副議長立候補に当たりまして、私の考えを皆様にお話し、御理解と御支援をお願いいたします。

私は、昭和18年生まれで、ことしで満68歳となります。まさに人生の円熟期に入ったと自負しているところであります。この間、議員としては挾間町議を2期6年、由布市議会議員として現在2期目を務めさせていただいております。特に挾間町議のときには監査委員を務めさせていただきました。行政に対してずぶの素人の私が、監査を通じて行政全般を勉強させていただき、以後の議員活動に大いに役立っているところであります。

今、私たち地方議員に対する風当たりが強く、丸のみ、無提案、非公開の3ない議会が大変多いとマスコミ等で報じられたり、議会不要論まで飛び出しております。これは世の中の大きな変化に対し議会の改革がおくれているからではないでしょうかと私は考えております。

幸いに、我が由布市は議会だよりの発行や議会報告会の開催、インターネットでの議会中継などを行い、開かれた議会を目指して活動しています。さらに、3月議会で議会活性化委員会を立ち上げ、7月には市議会に関する市民意識調査を実施いたしました。回収率29%という数字にあらわれていますように、議会の関心度の低さや私たちの活動が市民に理解されていないという結果も出ています。

私に副議長に当選させていただきましたなら、まず議会改革を着実に実行したいと思います。アンケートの分析を行い、委員会の中で十分に議論をし、皆さんと一緒に議会改革を進めていきたいと考えております。

それにも増して大切なことは、議長の補佐役に徹することだと考えております。議長を助け、二人三脚で議会の運営がうまくいくように、そして議員の皆さんが活動しやすい議会となるように、浅学非才ではありますが、常に黒子に徹し、誠心誠意頑張る決意であります。ぜひ皆様方の御支持をいただき、副議長に当選させていただくよう重ねてお願いし、大変簡単ですが、私の立候補に当たりましてのお願いと決意の表明といたします。最後までよろしく申し上げます。御清聴ありがとうございました。（拍手）

○議長（生野 征平君） ありがとうございました。

以上で全員協議会を終わります。

.....
午前10時54分再開

○議長（生野 征平君） それでは、再開します。

.....
----- . ----- . -----
追加日程第4. 副議長の選挙

○議長（生野 征平君） ただいま副議長が欠けました。お諮りします。副議長の選挙を日程に追加し、追加日程第4として日程の順序を変更し、直ちに選挙を行いたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、副議長の選挙を日程に追加し、追加日程第4とし、日程の順序を変更し、直ちに選挙を行うことに決定いたしました。

それでは、追加日程第4、副議長の選挙を行います。

選挙は投票で行います。

議場を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

○議長（生野 征平君） ただいまの出席議員数は21人です。

立会人を指名します。会議規則第31条第2項の規定によって、立会人に鷺野弘一君、廣末英徳君及び甲斐裕一君を指名します。

投票用紙を配ります。

〔投票用紙配付〕

○議長（生野 征平君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。事務局、投票箱の空であることの確認をお願いいたします。

〔投票箱点検〕

○議長（生野 征平君） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

念のため申し上げますが、投票は単記無記名です。事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

〔事務局長点呼・議員投票〕
.....

1 番	鷺野 弘一議員	2 番	廣末 英徳議員
3 番	甲斐 裕一議員	4 番	長谷川建策議員
5 番	二ノ宮健治議員	6 番	小林華弥子議員
7 番	高橋 義孝議員	8 番	新井 一徳議員
9 番	佐藤 郁夫議員	10 番	佐藤 友信議員
11 番	溝口 泰章議員	12 番	西郡 均議員
13 番	太田 正美議員	14 番	佐藤 正議員
15 番	田中真理子議員	16 番	利光 直人議員
17 番	久保 博義議員	19 番	工藤 安雄議員
20 番	生野 征平議員	21 番	佐藤 人已議員
22 番	淵野けさ子議員		

○議長（生野 征平君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 投票漏れなしと認めます。投票を終わります。

開票を行います。事務局、開票をお願いします。

〔開票〕

○議長（生野 征平君） それでは、選挙の結果を報告いたします。

投票総数 21 票、有効投票 18 票、無効投票 3 票。有効投票のうち、工藤安雄君 18 票。

以上のとおりであります。この選挙の法定得票数は 6 票です。したがって、工藤安雄君が副議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（生野 征平君） ただいま副議長に当選されました工藤安雄君が議場におられます。会議規則第 32 条第 2 項の規定によって、当選の告知をいたします。

ここで、副議長に当選されました工藤安雄君にごあいさつをいただきます。

○議員（19 番 工藤 安雄君） 今回、副議長に立候補いたしましたが、ただいま当選という栄をいただきました。その責任の重さをひしひし感じながらも、感謝の気持ちでいっぱいです。ほんとにありがとうございました。心から厚くお礼申し上げます。

ただいま皆様方からいただきました御厚情にこたえるべく、副議長として一生懸命頑張る所存であります。初心を忘れず、誠心誠意頑張る決意であります。ぜひ皆様方の御支援御鞭撻を賜りますようお願いし、大変簡単ではございますが、私のお礼のごあいさつとさせていただきます。

ほんとにありがとうございました。（拍手）

追加日程第5. 議席の一部変更

○議長（生野 征平君） ただいまの議長、副議長の選挙に伴い、議席の一部変更の必要が生じました。

お諮りします。議席の一部変更を日程に追加し、追加日程とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議席の一部変更を日程に追加し、追加日程第5として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

追加日程第5、議席の一部変更を議題とします。

議長、副議長の選挙に伴い、会議規則第4条第3項の規定により、議席の一部を変更します。

その議席番号及び氏名を事務局長に朗読させます。

○事務局長（長谷川澄男君） それでは、議席番号と氏名を読み上げます。

議席番号1番、鷺野弘一、2番、廣末英徳、3番、甲斐裕一、4番、長谷川建策、5番、二ノ宮健治、6番、小林華弥子、7番、高橋義孝、8番、新井一徳、9番、佐藤郁夫、10番、佐藤友信、11番、溝口泰章、12番、西郡均、13番、淵野けさ子、14番、太田正美、15番、佐藤正、16番、佐藤人巳、17番、田中真理子、18番、利光直人、19番、久保博義、20番、工藤安雄、21番、生野征平。

以上でございます。

○議長（生野 征平君） ここで暫時休憩をいたします。休憩中に議席の移動をお願いいたします。

午前11時07分休憩

午後0時02分再開

○議長（生野 征平君） それでは、再開いたします。

日程第3. 常任委員会委員の選任

○議長（生野 征平君） 次に、日程第3、常任委員会委員の選任を行います。

お諮りいたします。常任委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、総務常任委員に廣末英徳君、長谷川建策君、佐藤郁夫君、西郡均君、淵野けさ子さん、太田正美君、生野征平の以上7名でございます。

教育民生常任委員に、鷺野弘一君、二ノ宮健治君、小林華弥子さん、高橋義孝君、新井一徳君、田中真理子さん、工藤安雄君、以上7名でございます。

産業建設常任委員に、甲斐裕一君、佐藤友信君、溝口泰章君、佐藤正君、佐藤人已君、利光直人君、久保博義君の以上7名をそれぞれ指名したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、常任委員会委員は、ただいま指名しました諸君を選任することに決定いたしました。

日程第4. 議会運営委員会委員の選任

○議長（生野 征平君） 次に、日程第4、議会運営委員会委員の選任を行います。

お諮りいたします。議会運営委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、廣末英徳君、小林華弥子さん、佐藤友信君、湊野けさ子さん、太田正美君、佐藤人已君、利光直人君の以上7名を指名したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会運営委員会委員は、ただいま指名しました諸君を選任することに決定いたしました。

ここで暫時休憩します。休憩中に各常任委員会、議会運営委員会の委員長、副委員長の互選をお願いしたいと思います。

午後0時04分休憩

.....
午後0時05分再開

○議長（生野 征平君） 再開します。

休憩中に委員会の委員長及び副委員長の互選が行われ、その結果が議長の手元に届いていますので報告いたします。

まず総務常任委員会委員長、太田正美君、副委員長、廣末英徳君。次に、教育民生常任委員会委員長、小林華弥子さん、副委員長、二ノ宮健治君。次に、産業建設常任委員会委員長、佐藤友信君、副委員長、甲斐裕一君。次に、議会運営委員会委員長、湊野けさ子さん、副委員長、佐藤友信君。

以上のとおり互選された旨報告がありました。

日程第6. 由布大分環境衛生組合議会議員の選挙

○議長（生野 征平君） 次に、日程第6、由布大分環境衛生組合議会議員の選挙を行います。

お諮りします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定によって指名推選にしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

お諮りいたします。指名の方法については、議長が指名することにしたと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議長が指名することに決定いたしました。

それでは、由布大分環境衛生組合議会議員に鷲野弘一君、二ノ宮健治君、高橋義孝君、西郡均君、佐藤人巳君、久保博義君の以上6名を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長が指名しました諸君を由布大分環境衛生組合議会議員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、ただいま指名しました6名が由布大分環境衛生組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました諸君が議場におられますので、本席から、会議規則第32条第2項の規定により当選の告知をいたします。

日程第7. 大分県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

○議長（生野 征平君） 次に、日程第7、大分県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行います。

お諮りします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定によって指名推選にしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

お諮りいたします。指名の方法については、議長が指名することにしたと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議長が指名することに決定しました。

それでは、大分県後期高齢者医療広域連合議会議員に淵野けさ子さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長が指名しました淵野けさ子さんを大分県後期高齢者医療広域連合議会議員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、ただいま指名しました淵野けさ子さんが大分県後期高齢者医療広域連合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました淵野けさ子さんが議場におられますので、本席から、会議規則第32条第2項の規定により当選の告知をいたします。

日程第8. 農業委員会委員の推薦

○議長（生野 征平君） 次に、日程第8、農業委員会委員の推薦についてを議題とします。

地方自治法第117条の規定によって、小林華弥子さんの退場を求めます。

〔6番 小林華弥子君 退場〕

○議長（生野 征平君） お諮りします。議会推薦の農業委員は4人とし、小林華弥子さん、那須紀子さん、後藤慶子さん、利光末子さん、以上の方を推薦したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会推薦の農業委員は4人とし、小林華弥子さん、那須紀子さん、後藤慶子さん、利光末子さん、以上の方を推薦することに決定いたしました。

ここで、小林華弥子さんの入場を求めます。事務局、連絡をお願いします。

〔6番 小林華弥子君 入場〕

○議長（生野 征平君） それでは、農業委員の推薦については、小林華弥子さん、那須紀子さん、後藤慶子さん、利光末子さん、以上の4名の方を推薦することに決定しましたのでお知らせいたします。

ここで暫時休憩します。

午後0時10分休憩

午後0時11分再開

○議長（生野 征平君） 再開します。

追加日程第6. 議会広報編集特別委員会委員の辞任の件

○議長（生野 征平君） ここで、議会広報特別委員会委員の9名全員から、特別委員の辞任願が提出されております。お諮りいたします。議会広報編集特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、追加日程第6とし、日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会広報編集特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、追加日程第6として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

それでは、追加日程第6、議会広報編集特別委員会委員の辞任の件を議題とします。

お諮りします。議会広報特別委員会委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会広報編集特別委員会委員の辞任を許可することに決定いたしました。

追加日程第7. 議会広報編集特別委員会委員の選任の件

○議長（生野 征平君） お諮りします。ただいま議会広報特別委員会委員が辞任いたしましたので、ここで、議会広報編集特別委員会委員の選任の件を日程に追加し、追加日程第7とし、日程の順序を変更し、直ちに議題としたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会広報編集特別委員会委員の選任の件を日程に追加し、追加日程第7とし、日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

それでは、追加日程第7、議会広報編集特別委員会委員の選任を行います。

お諮りします。議会広報編集特別委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、鷲野弘一君、甲斐裕一君、二ノ宮健治君、高橋義孝君、佐藤郁夫君、湊野けさ子さん、太田正美君、利光直人君、久保博義君、以上9名を指名したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会広報編集特別委員会委員は、ただいま指名しました諸君を選任することに決定いたしました。

追加日程第8. 日出生台演習場対策特別委員会委員の辞任の件

○議長（生野 征平君） ここで、日出生台演習場対策特別委員会委員8名全員から、委員の辞任願が提出されております。お諮りいたします。日出生台演習場対策特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、追加日程第8とし、日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、日出生台演習場対策特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、追加日程第8として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定いたしました。

それでは、追加日程第8、日出生台演習場対策特別委員会委員の辞任の件を議題とします。

お諮りします。日出生台演習場対策特別委員会委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、日出生台演習場対策特別委員会委員の辞任を許可することに決定いたしました。

追加日程第9. 日出生台演習場対策特別委員会委員の選任の件

○議長（生野 征平君） お諮りいたします。ただいま日出生台演習場対策特別委員会委員が辞任いたしましたので、ここで、日出生台演習場対策特別委員会委員の選任の件を日程に追加し、追加日程第9として、日程の順序を変更し、直ちに議題としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、日出生台演習場対策特別委員会委員の選任の件を日程に追加し、追加日程第9とし、日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

それでは、追加日程第9、日出生台演習場対策特別委員会委員の選任を行います。

お諮りします。日出生台演習場対策特別委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、廣末英徳君、長谷川建策君、高橋義孝君、小林華弥子さん、溝口泰章君、太田正美君、佐藤正君、久保博義君、以上の8名を指名したいと思っております。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、日出生台演習場対策特別委員会委員は、ただいま指名しました諸君を選任することに決定いたしました。

追加日程第10. 議会活性化調査特別委員会委員の辞任の件

○議長（生野 征平君） ここで、議会活性化調査特別委員会委員12名全員から、委員の辞任願が提出されております。お諮りします。議会活性化調査特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、追加日程第10として、日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会活性化調査特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、追加日程第10として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

それでは、追加日程第10、議会活性化調査特別委員会委員の辞任の件を議題とします。

お諮りします。議会活性化調査特別委員会委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会活性化調査特別委員会委員の辞任を許可することに決定いたしました。

追加日程第11. 議会活性化調査特別委員会委員の選任の件

○議長（生野 征平君） お諮りします。ただいま議会活性化調査特別委員会委員が辞任いたしましたので、ここで、議会活性化調査特別委員会委員の選任の件を日程に追加し、追加日程第11として、日程の順序を変更し、直ちに議題としたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会活性化調査特別委員会委員の選任の件を日程に追加し、追加日程第11とし、日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

それでは、追加日程第11、議会活性化調査特別委員会委員の選任を行います。

お諮りいたします。議会活性化調査特別委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、甲斐裕一君、二ノ宮健治君、小林華弥子さん、高橋義孝君、佐藤郁夫君、溝口泰章君、淵野けさ子さん、太田正美君、佐藤人己君、田中真理子さん、久保博義君、工藤安雄君、の以上12名を指名したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。したがって、議会活性化調査特別委員会委員は、ただいま指名しました諸君を選任することに決定しました。

ここで、暫時休憩いたします。休憩中に各特別委員会の委員長、副委員長の互選をお願いいたします。

午後0時19分休憩

.....
午後0時20分再開

○議長（生野 征平君） 再開します。

休憩中に各特別委員会の委員長及び副委員長の互選が行われ、その結果、議長の手元に届いて

いますので、御報告をいたします。

まず、議会広報編集特別委員会委員長、利光直人君、副委員長、鷺野弘一君。次に、日出生台演習場対策特別委員会委員長、長谷川建策君、副委員長、高橋義孝君。次に、議会活性化調査特別委員会委員長、佐藤人巳君、副委員長、工藤安雄君。

以上のとおり互選された旨の報告がありました。

○議長（生野 征平君） 以上で、本臨時会の議事日程はすべて終了いたしました。

市長、閉会あいさつ。市長。

○市長（首藤 奉文君） 平成23年第2回臨時会の閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

先ほど、第4代市議会議長に生野征平氏が就任されることが決定いたしました。また、市議会副議長には工藤安雄氏が就任されることが決定をいたしました。今後、生野議長さん、そしてまた工藤副議長さんのさらなる御活躍を期待を申し上げる次第でございます。

また、執行部といたしましても、今後ともよろしくお祈りを申し上げる次第でございます。

議会改革や議会力の向上のために日夜努力、研さんを重ねられておられます議員皆様に、私も負けないように、より質の高い市政を目指して、職員の先頭に立って頑張っていきたいと考えております。

さて、一昨日に迎えました立冬の名のとおり、朝夕は一段と冷え込んでまいりました。そのような中で、九州電力から5%以上の節電をお願いするという広報が発表されるなど、今冬の電力需給の状況が極めて厳しいとの見通しでありますことから、市といたしましても、各庁舎、公民館等におきまして、利用者の方々へ配慮をしつつも、積極的にその対策を図ってまいりたいと考えているところでございます。

議員の皆様におかれましては、今後、どうか健康に御留意をいただきまして、市民の幸せと由布市の発展のためにより一層の活躍をされますようお祈りいたしますとともに、終わりにになりましたが、淵野議長さん、そしてまた佐藤人巳副議長さんのこれまでの2年間の御労苦に心から敬意を表しながら感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

以上をもちまして私からの閉会のごあいさつとさせていただきます。本日は、皆さん、まことにお疲れでございました。ありがとうございました。

○議長（生野 征平君） それでは、臨時会の閉会に当たりまして一言ごあいさつを申し上げます。

初めての議長職として臨時会を務めさせていただきました。皆様の協力によりまして無事終了することができましたことを厚くお礼を申し上げます。

本日から新たな議会構成により議会運営がスタートしましたが、議会報告会などの実施など、

引き続いての開かれた議会を進めていく所存でございますので、どうか皆様方の絶大なる御協力をよろしくお願い申し上げます。

終わりに、議員各位におかれましては、何かと御多忙な日々が続くかと思われませんが、御自愛いただきまして、議員活動にお励みいただきますようお願いを申し上げ、閉会のごあいさついたします。

以上をもちまして平成23年第2回由布市臨時議会を閉会いたします。御苦勞でございました。

午後0時25分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

前議長

議長

前副議長

署名議員

署名議員